

広げてみよう！

校長 大谷 京司

テーマ学習「広げてみよう」の一環として、次のような学習を行いました。子どもたちの視野はもちろん、あきらめない気持ちも大きく広がったようです。

■あすチャレ！School

11月9日(火)日本財団パラリンピックサポートセンターによる「あすチャレ！School」で、車椅子の体験の他、パラリンピック6期連続出場銅メダリストの永尾嘉章さんに車いすのことやパラリンピック出場などのお話を伺いました。



体験では、車椅子バスケット用の車椅子に乗って、全員リレーをしながら直進や方向転換などの操作を楽しみ、車椅子への理解を深めました。

また、けが等で何度も挫折しそうになったけれど、周りの人々に支えてもらい、自分自身が「あきらめない気持ち」を強く持ち続けたことでメダル獲得という夢をかなえたというお話は、子どもたちの心へも大きく響いたようでした。終了後の振り返りアンケートには「自分もピアノをあきらめずに頑張る」「お医者さんになる」等も書かれており、改めて自分の決意を強く

固めるきっかけになったことがわかりました。

■ニュージーランドってどんな国？

子どもたちが興味を抱いた世界の国調べの中の1つニュージーランドについて、小学校6年生からつい3年前までニュージーランドで生活をされていた Kim Marie さん（厚木市企画政策課）にお話を伺いました。

ニュージーランドの小学校は5歳から入学して、宿題がないことや毎日お弁当であること、男の子はラグビー、女の子はバスケットボールに似たネットボールが人気であることなど、学校生活について詳しく教えていただきました。

また、夏の砂浜に現れるサントクロースや野生のペンギンの姿の画像など大変興味深い内容に子どもたちも釘付けで、最後の質問の時間では質問が途切れることなく30分近くも応答していただき、Marie さんも積極的な子どもたちの姿にとっても驚いていました。

